

三好春樹プロデュース

後期

「介護を深く知り、好きになり、楽しむ秘訣」

～全国各地から講師たちが大集合！～

埼玉

【会場】 特別養護老人ホーム 諏訪の苑 (埼玉県さいたま市見沼区南中野 29)

☆JR大宮駅東口6番「東新井団地」行きバス、終点下車徒歩1分

【定員】 各日 30名さま限定 ※お申し込みは先着順

【時間】 19:00～21:00(各回共通)

講師

2019年

⑨ 12月12日(木)

いしい・ひでかず

石井英寿

(宅老所いしいさん家/代表)



「笑顔のある居場所づくりを
目指して」

深い認知症で短期記憶がなくても、感情はしっかり維持されています。そこが居心地のよい場所なら、ちゃんと記憶に残ります。『駆け込みドクター』というテレビで「いしいさん家」が紹介されましたが、お風呂に入りたがらないじいちゃんに、白衣を着て「血圧測ります」といって誘うシーンが出てきます。「いしいさん家」は、いつも笑いにあふれています。お年寄りだけでなく子どもも含めて、多世代が一緒にいることも大切にしています。介護の楽しさ、おもしろさをお伝えしますが、時間があれば看取りに取り組む意義についても触れたいと思います。

石井英寿 (宅老所いしいさん家/代表)

1975年、埼玉県生まれ。淑徳大学社会学部社会福祉学科卒。大学卒業後、介護老人保健施設に8年間勤務。認知症専門棟で、認知症の方と関わりを持つ。05年8月退職。同年10月、有限会社オールフォアワンを設立。06年、千葉市の民家で「宅老所いしいさん家」を開所。5月からは居宅介護支援事業所も併設。08年2月に「みもみのいしいさん家」を開所。著書に『人間だから、一緒だよ。』(バレード)がある。

2020年

⑩ 1月23日(木)

まつもと・たけふみ

松本健史

(松本リハビリ研究所/所長)



「生活リハビリの達人になろう！」

特養・デイサービスでご本人の力を大切に介護を15年以上、続けてきました。日課の中でできる生活リハビリでは食事・入浴・排泄をその人らしく行える介助法、環境設定を考えてきました。理学療法士として看護・介護の職員さんと一緒に連携しながら、できるだけわかりやすく伝えるにはどうしたらいいかと悩みました。移乗介助や体操では解剖学・運動学の知識をいかに生活動作につなげていけるかに挑戦してきました。そして「関係の力」や「環境の力」の大切さを知りました。実践をふんだんに盛り込んだ「がんばらないリハビリ介護」を、ぜひ体感してみてください。

松本健史 (松本リハビリ研究所/所長)

関西大学法学部卒。阪神大震災後、リハビリの道に進む。2000年、九州リハビリテーション大学校卒。2014年、「松本リハビリ研究所」設立。リハビリ介護の視点と技術が習得できる「生活リハビリの達人」養成研修が全国で人気を集める。著書に『間違いだらけの生活機能訓練』(日経研出版)『転倒予防のすべてがわかる本』(講談社)、『介護の拘縮対応ケアハンドブック』(共著:ナツメ社)など多数。

後期

⑪ 2/14(金) 小林敏志(宅老所はいこんちよ代表)

⑫ 3/16(月) 三好春樹(生活とリハビリ研究所代表)

日程

*受講料は、当日会場で承ります。
*受講票はお送りしません。*当日はスリッパをご持参ください。

受講料 1回 2,500円

主催

なるほどケア塾

〒189-0011

東京都東村山市恩多町 3-39-13-101 ㈱円窓社内

お問い合わせ

☎042-306-3771

お申し込みはこちらへ Fax

<参加人数>

Fax: 042-306-3772

各 2,500円

<参加者名>

*施設の場合は施設名もご記入ください。

<住所>〒

(自宅・職場)

<TEL>

<FAX>

⑨
12/12(木)
()名

⑩
1/23(木)
()名